



広報 おおきく

熊本県菊池郡大津町大字陣内1782-2 TEL (096) 293-6851 FAX (096) 293-6995
E-mail: ookiku@fancy.ocn.ne.jp ホームページ: <http://ookiku.jp>

上井手・下井手 世界かんがい施設遺産認定!



平成30年度世界かんがい施設遺産登録証伝達式

奈良春日野国際フォーラム^{いらか}「麓」において

平成30年8月カナダで開催された国際かんがい排水委員会(ICID)の会議において、本改良区が管理する上井手・下井手を含む白川流域かんがい用水群が世界灌漑施設遺産に登録されました。

白川流域かんがい用水群は、上井手・下井手のほかに、馬場楠堰土地改良区の馬場楠井手用水、渡鹿堰土地改良区の渡鹿用水から構成されております。江戸時代初期に供用開始され、当時としては卓越した技術で建設された用水路であり、農業の発展に貢献した歴史的に価値のある農業水利施設であることが高く評価されました。

県内では通潤用水、幸野溝・百太郎溝水路群に続き3件目の登録となりました。

土地改良区の概要

◇受益面積 1,818ha

◇組合員数 2,187人

令和元年7月1日現在

目次

理事長あいさつ・第2回通常総代会	2
2019年度事業計画及び予算内訳	3
2019年度一般会計予算	4
平成29年度一般会計収支決算書	5
土地改良区からのお知らせ	6
「おおきく」の1年の出来事(30年度)	7
職員の動向・水循環型営農推進協議会	8



理事長あいさつ



おおきく土地改良区

理事長(菊陽町長) 後藤 三雄

組合員並びに地域の方々には日頃から水土里ネットの業務運営・事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年は、気象庁が観測を始めて以降、熊本県は梅雨入りが最も遅く、6月の田植え用水に影響を与えました。水張り事業は、16日間も中断することとなり、これもまた水張り事業始まって以来長期の中断となりました。現在は、白川の用水も安定しておりますが、局地的な大雨には十分な警戒をしていく必要があります。

さて、日本の農業情勢は「攻めの農林水産業」実現に向け様々な取り組みを行っておりますが、農業従事者の高齢化や耕作放棄地などは年々増加傾向にあります。当水土里ネット管内においても、農家の高齢化は進んでおり、維持管理体制の弱体化も進行しているところです。また、土地改良施設においては、造成から40年以上経過している箇所もあり多面的機能支払制度(農地水環境)を活用しながら修繕等を行っている状況であります。

特に白水地区は、深迫ダム本管の漏水が多いため、早期の事業採択に向け、白水地区組合員の方々より仮

同意書の提出を頂きました。本年度は、調査設計業務、令和2年度に事業申請、令和3年度採択というスケジュールになっておりますが、一刻も早い工事着工を目指して今後も、熊本県・菊陽町と連携して取り組んでまいります。

また、近年の農業農村をめぐる情勢の変化に対応するため、平成31年4月に土地改良法が改正されました。準組合員制度や利水調整のルール化、複式簿記会計の導入など土地改良区運営に関わる大きな改正でありますので、今後総代会等において、定款・規約整備の協議をお願いする事になるかと思います。

表紙にも掲載しておりますが、当水土里ネット管内の上井手・下井手が「世界かんがい施設遺産」に正式に認定されました。これまで、大切に維持管理されてこられた方々に深く敬意を表しますとともに、今後も、維持管理を含め、地域活性化のためにもPR活動にも力を入れ取り組んでまいります。

最後に今年1年天候に恵まれ、豊穡の秋を迎えられますように、また組合員皆さま方のご健勝とご活躍を祈念申し上げご挨拶といたします。

第2回通常総代会開催

第2回通常総代会が去る3月23日午前9時よりおおきく土地改良区において開催されました。議長に第2選挙区の東一夫氏(瀬田)を選出し、議事録記名人及び書記の氏名の順で会議が進められました。総代総数57名中、44名の出席のもと提出議案15件について慎重に審議され、いずれも原案通り可決承認され、午前10時10分に閉会しました。提出された議案は次の通りです。

-
- 第1号議案 平成30年度一般会計収支補正予算(専決第2号)の承認について
- 第2号議案 平成30年度一般会計収支補正予算(第2号)の議決について
- 第3号議案 平成30年度財政調整積立金特別会計収支補正予算(第2号)の議決について
- 第4号議案 平成31年度事業計画の議決について
- 第5号議案 平成31年度一般会計収支予算の議決について
- 第6号議案 平成31年度深迫ダム特別会計収支予算の議決について
- 第7号議案 平成31年度財政調整積立金特別会計収支予算の議決について
- 第8号議案 平成31年度職員退職給与積立金特別会計収支予算の議決について
- 第9号議案 平成31年度地区除外決済金特別会計収支予算の議決について
- 第10号議案 平成31年度賦課金及び賦課徴収方法とその時期の議決について
- 第11号議案 平成31年度農林漁業資金の借入及び償還方法の議決について
- 第12号議案 平成31年度金銭預入先金融機関の議決について
- 第13号議案 平成31年度加入金の額の議決について
- 第14号議案 定款及び規約の一部改正について
- 第15号議案 監査報告書について
-

総代・役員の皆さまには、
お忙しいなか、総代会にご出席
いただき誠にありがとうございました。



総代会の風景

2019年度 事業計画

1. 運営の方針

国の農業関係施策は、次世代の担い手育成と農地集積・集約化を進め、持続的かつ強い農業を目指しております。また、農業の新技术としてロボットやドローンを使用した「スマート農業」の推進にも力を入れております。土地改良法も一部改正され、準組合員制度、利水調整のルール化、3年後は複式簿記の導入が義務化となる等著しく変化してきています。しかしながら、農業従事者の高齢化や担い手不足は当面の課題であり、土地改良区においても施設の老朽化や維持管理体制の弱体化も進行しています。

このような中、白水地区の長年の課題であった配管の改修において、地元説明会や仮同意書の徴収、関係機関への要望書の提出など早期の事業採択に向け取り組んでおりました。その結果、1年早く平成33年度事業着工の見込みであります。また、昨年8月には上井手・下井手が歴史的価値のある農業用水利施設として「世界かんがい施設遺産」に認定されました。この遺産を次世代に引き継ぎ、地域住民と一体となりながら農業振興と地域の活性化へ向け取り組んでいきます。そして、さらなる土地改良区の発展に向け、健全な運営と経費節減に努めながら、組合員と共に土地改良施設の適正な維持管理を図るものとしします。

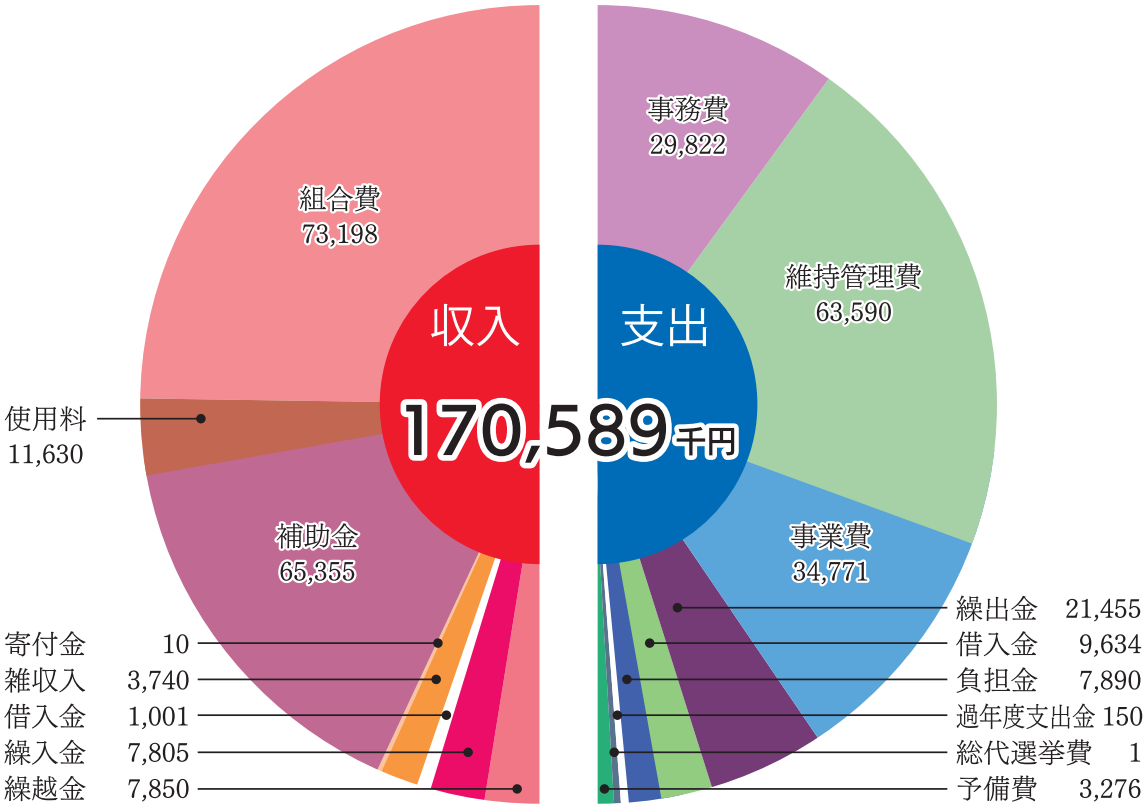
2. 事業の要点

運営の方針に基づき、次の事業を進める。

事業名	事業費	費目	地区名	工事内容
管内維持管理工事	16,000千円	維持費	白川	森地区スライドゲート取替え工事 久保田地区水路嵩上工事 他8件
維持管理適正化事業	8,770千円	事業費	堀川	11号用水機場水中ポンプ入替工事(41期生)
	18,180千円		錦野	畑井手用排水調整ゲート更新工事(41期生)
農地耕作条件改善事業	7,820千円	事業費	迫井手	迫井手頭首工樋門改修附帯工事
合計	50,770千円			

2019年度 予算のしくみ

(単位：千円)



2019年度 一般会計収支予算

一金 178,988千円 収入・支出予算額

収入

(単位：千円)

	款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	附 記
1	組 合 費	73,198	71,819	1,379	経常賦課金 70,497 (運営費、維持費、水使用料) 特別賦課金 2,701 (事業償還金)
2	使 用 料	11,630	11,630	0	管理財産使用料 11,630 (浄化槽処理水及び雨水排水の水路使用料)
3	補 助 金	65,355	69,166	△3,811	国・県 5,322 大津町 13,275 菊陽町 22,908 その他 23,850
4	寄 付 金	10	10	0	
5	雑 収 入	3,740	3,560	180	預金利子 10 手数料 50 過怠金 100 未収賦課金 10 雑収入 3,560 加入金 10
6	借 入 金	1,001	4,501	△3,500	財政調整積立金特別会計より一時借用 1 農林漁業資金 1,000
7	繰 入 金	7,805	11,592	△3,787	財政調整積立金特別会計より (堀川 3,373 馬場 1,100 井口 400 錦野 1,182 迫井手 1,750)
8	繰 越 金	7,850	6,710	1,140	経常 2,500 白川 3,000 堀川 300 馬場 400 入道水 200 白水 600 井口 250 錦野 300 迫井手 300
	合 計	170,589	178,988	△8,399	

支 出

(単位：千円)

	款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	附 記
1	事 務 費	29,822	29,901	△79	会議費 1,118 事務費 27,724 諸費 980
2	維持管理費	63,590	55,105	8,485	白川 42,002 堀川 10,312 馬場 1,864 入道水 325 白水 4,406 井口 2,311 錦野 1,345 迫井手 1,025
3	事 業 費	34,771	55,102	△20,331	事業費 32,900 設計費 1,870 用地買収費 1
4	繰 出 金	21,455	19,175	2,280	財産費 13,455 (財政調整積立金、職員退職給与積立金) 繰出金 8,000 (深迫ダム会計へ)
5	借 入 金	9,634	2,551	7,083	県営償還金 堀川 2,373 繰上償還金 白川 7,260 堀川 1
6	負 担 金	7,890	10,738	△2,848	負担金 777 適正化事業賦課金 5,613 工事負担金 1,500
7	過年度支出金	150	150	0	過年度支出金 150
8	総代選挙費	1	1	0	
9	予 備 費	3,276	6,265	△2,989	経常 949 白川 674 堀川 225 馬場 259 入道水 141 白水 430 井口 307 錦野 149 迫井手 142
	合 計	170,589	178,988	△8,399	

平成29年度 一般会計収支決算書

一金 収入 217,906,828円

一金 支出 188,982,503円

一金 差引 28,924,325円

※収入支出差引残高 翌年度へ繰越

収 入

(単位：円)

	科 目		当初予算	補正予算	合 計	決 算 額	比較増減
	款	項					
1	組 合 費		69,448,000	△60,000	69,388,000	69,900,570	512,570
		1.経常賦課金	66,747,000	△60,000	66,687,000	67,126,880	439,880
		2.特別賦課金	2,701,000		2,701,000	2,773,690	72,690
2	使 用 料		11,638,000	4,000,000	15,638,000	18,486,361	2,848,361
		1.使用料	11,638,000	4,000,000	15,638,000	18,486,361	2,848,361
3	補 助 金		62,252,000	22,504,000	84,756,000	90,612,000	5,856,000
		1.補助金	62,252,000	22,504,000	84,756,000	81,904,000	△2,852,000
		1.補助金(繰越)	0		0	8,708,000	8,708,000
4	寄 付 金		10,000		10,000	464,640	454,640
		1.寄付金	10,000		10,000	464,640	454,640
5	雑 収 入		3,742,000	2,370,000	6,112,000	8,636,164	2,524,164
		1.雑収入	3,732,000	1,760,000	5,492,000	7,799,884	2,307,884
		2.過年度収入	10,000	610,000	620,000	836,280	216,280
6	借 入 金		5,531,000	1,470,000	7,001,000	6,352,500	△648,500
		1.その他借入金	1,000		1,000	0	△1,000
		2.農林漁業資金	5,530,000	1,470,000	7,000,000	6,352,500	△647,500
7	繰 入 金		4,201,000	802,000	5,003,000	5,003,000	0
		1.繰入金	4,201,000	802,000	5,003,000	5,003,000	0
8	繰 越 金		6,090,000	12,320,000	18,410,000	18,451,593	41,593
		1.繰越金	6,090,000	12,320,000	18,410,000	18,451,593	41,593
	収 入 合 計		162,912,000	43,406,000	206,318,000	217,906,828	11,588,828

支 出

(単位：円)

	科 目		当初予算	(流用充用額) 補正予算	合 計	決 算 額	不 用 額
	款	目 項					
1	事 務 費		20,495,000	763,000	21,258,000	18,808,048	2,449,952
		1.会議費	1,140,000		1,140,000	776,480	363,520
		2.事務費	17,915,000	110,000 (1,003,000)	19,028,000	17,433,048	1,594,952
		3.諸費	1,440,000	△350,000	1,090,000	598,520	491,480
2	維持管理費		54,045,000	3,845,000	57,890,000	60,177,313	△2,287,313
		1.維持管理費	54,045,000	3,478,000 (367,000)	57,890,000	47,216,313	10,673,687
		1.維持費(繰越)	0		0	12,961,000	△12,961,000
3	事 業 費		42,021,000	14,620,000	56,641,000	56,048,151	592,849
		1.事業費	42,021,000	14,620,000	56,641,000	56,048,151	592,849
4	繰 出 金		24,135,000	15,102,000	39,237,000	39,237,000	0
		1.財産費	13,135,000	14,952,000	28,087,000	28,087,000	0
		2.繰出金	11,000,000	150,000	11,150,000	11,150,000	0
5	借 入 金		1,959,000		1,959,000	1,874,257	84,743
		1.借入金	1,959,000		1,959,000	1,874,257	84,743
6	負 担 金		13,270,000	314,400	13,584,400	12,821,594	762,806
		1.負担金	13,270,000	△150,000 (464,400)	13,584,400	12,821,594	762,806
7	過年度支出金		150,000		150,000	16,140	133,860
		1.過年度支出金	150,000		150,000	16,140	133,860
8	総代選挙費	1.総代選挙費	0		0	0	0
9	予 備 費	1.予備費	6,837,000	8,761,600	15,598,600	0	15,598,600
			6,837,000	10,596,000 (△1,834,400)	15,598,600	0	15,598,600
	支 出 合 計		162,912,000	43,406,000	206,318,000	188,982,503	17,335,497

土地改良区からのお知らせ

水路を愛護しましょう!!

用・排水路に草の切込み等が多く、**下流域や地域住民に多大な迷惑をかけており、土地改良区としても必要外出費を掛けて撤去しなければなりません。**

地域ぐるみでのご理解と ご協力をお願いします。

こんなときは得喪通知の届出を!!

1. 農地の売買・賃借・交換などした場合
2. 農業者年金の受給のため経営移譲した場合
3. 現資格者の死亡のため名義変更した場合
4. 公共用地に提供した場合

(注1) この通知の届出がない場合には台帳の変更はされません。

(注2) 滞納賦課金のある農地を取得した場合、その滞納賦課金は新権利者が負担する事になります。
滞納金があるかどうかは事務局までお問い合わせください。

※得喪通知の様式は土地改良区事務所に来所頂くかホームページからダウンロードできます。

各地区の賦課金及び決済金について!!

おおきく土地改良区では地区ごとに運営を行っており、賦課金(維持管理費)や地区除外決済金は地区ごとに異なります。各地区の賦課金・決済金額は、下記の表をご覧ください。(単位:円)

	前 期 賦 課 金		後 期 賦 課 金		決 済 金 (1,000㎡当り)
	経常賦課金	維持管理費	償 還 金	水使用料	
白 川 地 区	1,900	1,500	0	0	31,000
堀 川 地 区		2,650	2,000	電気料により変動	22,700
馬 場 地 区		1,300	0	800~1,200	16,500
入道水地区		1,300	0	800~1,200	16,500
白 水 地 区		1,600	0	3,500~10,500	10,400
井 口 地 区		1,100	0	電気料により変動	22,700
迫井手地区		800	0	0	17,000
錦 野 地 区	1,700	200	0	0	12,000~14,000

迫井手頭首工が新しくなりました★★

【事業概要】

工 事 名: 平成 30 年度農地耕作条件改善事業

迫井手地区樋門改修工事

工事期間: 平成 30 年度

工 事 費: 54,000 千円

負 担 金: 国 50%、県 15%、町 23.3%、地元 11.7%

工事内容: 取水・土砂吐ゲート更新(各3門)・監視カメラ設置

大津町岩坂地内にある迫井手頭首工(取水土砂吐部分)を更新しました。迫井手頭首工は、岩坂・中島地区の水田、64.5haを潤す重要な取水堰です。

構築後 50 年以上経過し施設の老朽化や手動による開閉操作等維持管理に苦勞しておりました。

今回の改修により、自動開閉装置やカメラ等を新たに設置したことで、安全性が高まり維持管理しやすい施設へと変わりました。



更新後



ドローンで撮影

おおきくの出来事(平成30年度)



穀雨祭神事式典 H30.4.18

大津町瀬田の上井手頭首工において、理事・総代・関係区長各位が参列し穀雨祭を挙行了しました。今年1年の五穀豊穡と、組合員の農作業安全を祈願しました。

「穀雨」とは、「雨が降って百穀を潤す」という意味からきた言葉です。

日本には1年を24分割し、それぞれに季節を表す言葉をつけた二十四節気という季節の呼び方があり、陽暦の4月20日頃が穀雨とされています。



穀雨祭に参列する関係者

「水土里ネット」の森下草刈り

平成18年に始まった阿蘇の一ノ宮にある水源かん養林「水土里ネットの森」イチョウやクスギ・モミジなどの広葉樹を植樹し年2回の下草刈りを行っております。

参加者は黒川・白川水系水土里ネット役職員、ボランティアや一般企業など。毎回約300～400名程度が参加し、約6haの急斜面の下草刈を行いました。おおきく土地改良区関係は約30名の役職員が参加しました。当初植林した木々は下草刈りの甲斐もあって立派に成長しております。

白川流域の安定した水を守るためにも、今後も下草刈りを継続してまいります。



啓 発 活 動

21世紀土地改良区創造運動の一環として、田んぼの学校や熊本市や大津町・菊陽町で開催されるイベントに参加しております。

21世紀土地改良区創造運動の一環として、平成30年度は下記の4つのイベントに参加しました。来場者には白川中流域の農地多面的機能のPRや地元の農産物購入促進、土地改良区の役割について理解して頂けるよう活動しました。

本年度も、大津町のからいもフェスティバルをはじめ多数のイベントに参加予定ですので、土地改良区のブースを見かけましたら、ぜひお立ち寄りください。

8月

しっとと？国のお仕事 ～夏休み見学デー～

九州農政局主催のイベントに参加して来ました。写真は子どもたちに農業用水路に住む生き物を紹介しているところです。



11月

すぎなみフェスタ

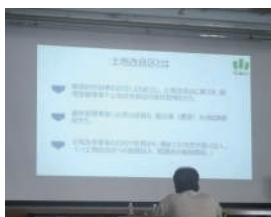
地域の方々に土地改良区や農地の特性について知ってもらうため、クイズを実施し、地域の農業の重要性について理解を深めてもらえるよう活動しました。子どもたちは、水路に住む生き物が大人気でした。



9月

九州沖縄地域 マッチングフォーラム

多様な土地利用型農業の展開というテーマのもと、水田湛水事業（水張り事業）の営農効果と地下水涵養について宮本係長が講演しました。九州各地から訪れた参加者は湛水事業について熱心に質問されていました。



1月

地下水と土を育む農畜産物マルシェ

「水の恵み」ブランドの人参及び米をびぶれす広場にて販売しました。白川中流域農地の地下水涵養機能について熊本市民の方へ説明し、白川中流域の農産物を選んで購入することで地下水を守ることをPRしました。商品のほとんどをご購入して頂き、熊本市民の地下水に対する高い意識を感じました。



職員の動向

4月より緒方捺珠さんが新入職員として加わりました。

緒方さんは菊陽町在住で、農地や水路を守り、地域の重要産業である農業活動を発展させたいという思いで土地改良区に入りました。本年度は工務課勤務として管内の維持管理業務を担当します。

また、昨年3月に定年退職しました大田黒局長が嘱託職員として昨年10月より再任用になりました。大田黒局長には長年土地改良区に務められた経験を活かし、業務全般の指導を行っていただきます。

2019年4月より

事務局長	大田黒輝幸
事務局次長	今村 敬士
工務・管理係長	富田 典男
庶務・会計係長	宮本 靖也
工務課主事	上田 直輝
総務課主事	井手上晃大
工務課主事	緒方 捺珠
工務課	荒木 一雄(臨時)
工務課	東 聖子(臨時)

新入職員紹介



おがた なつみ
緒方 捺珠

よろしくお願い致します。



出身校 大津高校

趣味・特技 食べること、ジム、旅行

一言メッセージ 一日でも早く仕事を覚え、精一杯頑張っていきたいと思います。

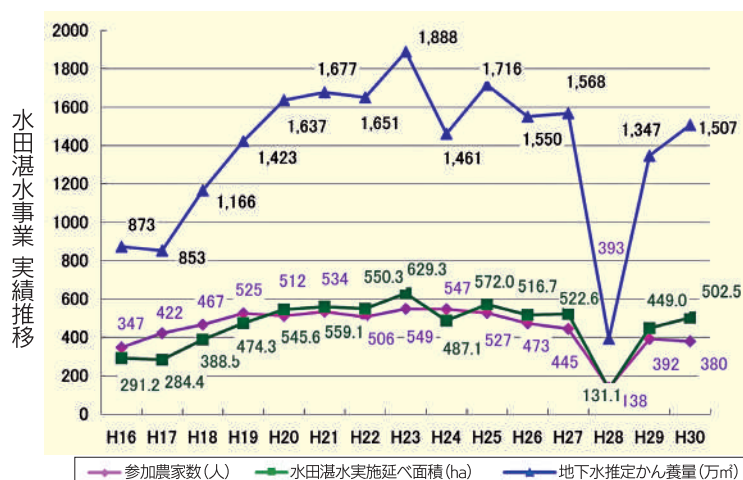
水循環型営農推進協議会より (事務局:おおきく土地改良区)

日頃から本協議会が推進する水循環型営農運動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。本年度は協力農家の皆様より事業計画の時点で、熊本地震前の水準に戻る参加申し込みをいただきました。

しかし、気象庁が統計を取り始めた1951年以降最も遅い梅雨入りとなり、用水が足りず、本事業の一時中断をお願いいたしました。6月14日から6月29日までの長期の中断となり、水張りを予定されていた多くの農家の方へ大変ご迷惑とお手数をおかけいたしました。中断による影響のあった田んぼは中断の際の単価が適用されますので、実績報告書は実際に水張りが出来た日を記入しご提出をお願いいたします。

また、今年は実績報告書とともにアンケートの記入をお願いしております。今後の事業の継続に活かしていきたいと思いますので、ご意見ご要望等ご記入をお願いいたします。

今後も皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



撮影日:2019年6月13日

編集後記

近年、代掻き田植え時期になってもまとまった雨が降らず、水不足に悩まされることが多くあるように感じます。また、7月・8月になると豪雨による被害が毎年のように発生しています。こういった気象状況の中で、管内の農作物等被害が出ないよう水管理に万全を期すべく役職員一同頑張っています。